

### 省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度 〈ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2023〉 11年連続優秀賞と7年連続特別優良企業賞のダブル受賞

エコロジーな住まいづくりを推進する住宅情報館株式会社(本社:神奈川県相模原市中央区、代表取締役社長:黒羽秀朗、以下住宅情報館)は、2024年3月14日、一般財団法人日本地域開発センター(主務官庁:国土交通省)による、省エネルギー住宅のトップランナーを選定する表彰制度〈ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー 2023〉において、11年連続で「優秀賞」を受賞、併せて5年以上連続受賞の企業に授与される特別表彰「省エネ住宅特別優良企業賞」も7年連続で受賞しました。



外観イメージ

〈ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー2023〉は、建物外皮とエネルギー設備機器を一体として捉え、

- ①外皮・設備の省エネルギー性能値
- ②多様な省エネルギー手法の導入および健康、快適性その他の取り組み
- ③省エネルギー住宅の普及への取り組み、

の3つの視点で、省エネルギー性と普及性に優れた住宅を表彰する制度です。



住宅情報館は「ハウス・オブ・ザ・イヤー・イン・エナジー」の「優秀賞」を2013年から11年連続で受賞したことにより、5年以上連続受賞の企業に授与される特別表彰「省エネ住宅特別優良企業賞」も7年連続で受賞しました。



#### 【 QUAD<クアッド>太陽光仕様 】の特徴

##### <パッシブデザイン>

- ・通風を確保し冬の低い日差しを居室に採り入れるバルコニーの「ラインパネル」「シースルーパネル」
- ・夏の強い日差しを遮蔽する「スクリーンルーバー」
- ・「シースルー階段」と「勾配天井」の組み合わせによる風の道の創出

##### <省エネ設備>

- ・「太陽光発電システム」
- ・「オール電化システム(エコキュート+IH クッキングヒーター)」
- ・断熱性能と採光性を高めた「樹脂サッシ」
- ・消費電力の低減を図る「LED 照明」
- ・水優先吐水機能、小流量吐水機能が付いた「水栓」
- ・温度の低下を抑える「保温浴槽」

##### <資源の再利用(CO2の固定化)>

- ・国産木材チップを原料とする「外壁サイディング」
- ・木質資源をリサイクルした「構造用面材」